

# 富山県立乳児院通信

## ↓ ないないばあ

— 令和3年 夏号 —

● 発行元 ●

日本赤十字社富山県支部受託  
**富山県立乳児院**  
富山市牛島本町2丁目1番38号  
電話 076-432-8137  
FAX 076-432-8238

理念 児童福祉法及び児童憲章に基づき、安全で安心できる良質な生活の場を提供します。



梅雨明けの夏空に  
元気な子らの声響く

### 〈富山県立乳児院ってどんなところ?〉

いろいろな事情より、家庭で育てることができない乳幼児を  
保護者にかわって24時間養育する施設です。  
(児童福祉法37条に規定された児童福祉施設です。)



管理栄養士より

## もぐもぐだよ

毎日の給食は、隣接の富山赤十字病院から運ばれてきます。乳児院の厨房では、調理済みのおかずを子ども一人ひとりの成長段階に合わせた大きさにカットして、盛り付けを行います。

そのような状況下において、子どもたちの好みを考慮した献立変更や調理の対応がなかなか難しいこともあり、苦手なおかずがあるときや、食が進まなさそうだなと感じたときは、ごはんをかわいく盛り付けるように工夫します。ちょっとしたことですが、子どもたちはそれを見て、うれしそうに食べてくれます。これからも、食事時間が楽しくなるような工夫を毎日少しでも取り入れられるよう頑張りたいと思います。



## ご寄付・ご贈答

ありがとうございます

### お名前

<4月>	佐竹 麻衣子 様 (富山県) 株式会社 龍角散 様 (東京都) ヨシモト 様 (埼玉県) 福田 栄作 様 (富山県) 中越 由起子 様 (富山県) 飯島 瞳 様 (富山県)
<5月>	嶋 智子 様 (富山県) 那須 千鶴 様 (富山県) 佐々木 英理 様 (秋田県) 明治安田生命 富山駅前営業所長様 (富山県) 横須賀 裕美子 様 (富山県)
<6月>	竹下 絵里奈 様 (富山県) 永原 詩乃 様 (富山県) 株式会社 明治 様 (東京都) 細川 裕司 様 (富山県) 木村 明日美 様 (東京都) 三枝沙織 様 (東京都) 梅本 幸 様 (富山県)

## 病児保育室 おひさま

0歳～未就学児のお子さんで、病気や病気回復期にあるため集団保育や家庭での保育ができない時に、一時的にお預かりする保育室です。

利用時間 月曜日～金曜日 7:30～18:00

(ただし、祝日、5/1、12/29～1/3は除く)

利用料 1回2000円(昼食・おやつ代含む)

とやまっ子育て応援券の利用できます。

富山市ひとり親家庭病児保育利用料助成制度の利用も可能です。

お問合せ 076-432-8137 まで (7:30～18:00)



RS ウイルス感染症は例年秋から流行が始まり、年末をピークに春まで続くといわれていますが、今年は依然流行中です。新生児や生後6ヶ月未満の乳児、基礎疾患のある子どもが感染すると重症化するリスクが高まります。新型コロナウイルス感染症の予防対策と同じく、手洗い・消毒・マスクの着用で感染予防に努めましょう。

## 胸キュンエピソード

### 「かわいいバイバイ。」

突然ですが、子どもは外で遊ぶのが大好きです。実は、養育者の私も大好きです。というわけで、天気の良い日は、とにかく子どもたちを連れ出して散歩に行きます。私のお気に入りの散歩コースのひとつが、隣接する富山赤十字病院の後ろにある神通川の河川敷です。自然を感じることが出来るこの場所は足を運ぶ度に違った遊びを子どもたちに提供してくれる、ありがたい場所なのです。

この河川敷には、1才から2才児さんが自分で挑戦して登るのにちょうどよい傾斜の坂があり、その周辺にはシロツメクサやたんぽぽなど可愛い花が道端を彩っています。『よしっ、野花を見て自然に触れよう！！ 今月の養育計画のめあてだし。』養育者らしいことを考えつつ、「きれいだねー。」と子どもたちに声を掛けます。

しかし、その日に担当したSちゃんは、花には目もくれず自分のお気に入りの小石を見つけて、右手に大事に握っています。そして左手には動いているミミズを持って、じっと見ています。私はビックリ。

Sちゃんは、野花より小石やミミズに興味があるようです。実は、私はミミズが苦手なのですが・・・、ここはプロのベテラン養育者(自称)。なんとか、余裕の顔を作り、「おやっ、ミミズさんだね。こんにちは一。」と声を掛け、ミミズをSちゃんの手から私の手に移して見せてあげました。(ミミズを救出です🐛) 目を丸くして、ミミズを観察したSちゃん。地面に戻すと草の中にミミズが隠れていきました。すると、そのSちゃんは、最初はミミズを探していましたが、見つからないと悟ったのか「バイバーイ。」とミミズが隠れた草の方に手を振ってトコトコと歩き出します。ミミズとの出会いと別れ・・・。Sちゃんの胸キュン🐛です。

散歩の後半で手に握っていた小石を草のところに戻して「バイバーイ、またねー。」と小石に話しかけるSちゃん。(私の胸キュン🐛です。)

たくさん、発見と出会いと、「かわいいバイバイ。」がある散歩道。次回の散歩では、どんな表情を見せてくれるかな？(どうか、ミミズ以外に、興味を示してくれますように・・・。)

今からワクワクです。



岡上 記



# 遠足

5月の下旬に奥田公園にプチ遠足に行ってきました。5月になってからお天気は雨の日が多く、心配していましたが、子どもたち（もちろん職員も）の日頃の行いのおかげか、お天気にも恵まれた遠足日和となりました。

見た事もない高くてながーい滑り台を何度も滑り、ブランコを職員と一緒に漕いで、4人乗りのシーソーを皆で乗ったりと思いつき楽しみました。

お昼ごはんには美味しそうなサンドウィッチ♡お外で食べるお弁当に子どもたちは、ニコニコ笑顔で頬張っていました。

普段は遊べない大きな遊具や、久しぶりにお外で食べるお弁当にとっても満足そうな表情の子どもたち。大人はちょっと疲れたけど、子どもたちの可愛い表情を見て疲れが吹き飛んだのでした。

岡田 記



# 七夕

今年は、テラスに笹を立て七夕飾りや短冊を眺めての集いとなりました。子どもたちは、可愛らしい甚平に着替えて写真をパチリ。「七夕さま」のうたやダンスもバッチリでした。おやつのでアイスクリューも大好評であつという間にたいらげました。初の試みの劇鑑賞は、当院のブームの‘3匹のこぶた’です。様々な職種の職員はぶっつけ本番にも関わらず、名演技を披露。

子どもたちはキャッキヤとはしゃいで見ていました。製作（かき氷）やマグネットの数遊び、ハンドベル、ボールプールなど、好きな遊びを選び楽しいひと時を過ごしました。

齊藤 記



## これからの行事

9月

運動会



10月

秋の

遠足

